



2011-12



RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」会長/Kalyan Banerjee(カナダ)  
2620地区のテーマ「今こそロータリーの真価が問われる時」ガバナー/積 惟貞(沼津)  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「語ろう未来、踏み出そう一歩」会長/坂井光蔵

# 週報

第419回例会 11月29日(火)AM 7:30~8:30 オークラクトシティホテル浜松4F平安の間

■司会: 知久 武 ■点鐘: 坂井 光蔵 ■ロータリーソング: 夢のみずうみ

■ゲスト: 名古屋東南RC・伊藤秀雄様

## 会長挨拶

先日、業界の視察でインドネシアのジャカルタに行ってきました。人口は、1,200万人位でジャカルタに集中しています。市内は毎日交通渋滞しており主な交通手段はバスです。地下鉄の整備もこれからのようです。若者が多く活気があり、元気な街と言う感じでした。

ジャカルタの平均収入は、15,000円(1ヶ月給料)で新たな市場として注目されていて業界も何社か進出しています。しかし、法律があり自動車整備業界は、かなり進出は難しい面もあります。

また、日本に研修でインドネシアの方たちが自動車整備の勉強に来て居ます。これから海外進出は、インドネシアが有力な候補地であると考えています。

## 幹事報告

①仙台平成RCから震災復興支援プロジェクトとして、震災の為に全国大会出場を断念した仙台市八軒中学校吹奏楽・合奏部による『あすという日が』のCD販売協力の案内が届きました。

事務局で一括申込をしますので、CD購入希望者は12/6迄に申込書に代金を添えて申し込ん出下さい。

②本日、例会終了後(8:40)に3階メイフェアの間にて第5回理事会を開催します。出席義務者の方は、宜しくお願いします。

## 委員会報告

ゴルフ同好会(富田会長);11/23静岡第7分区合同のコンペが開催され当クラブから13名の方々が参加頂きました。結果は、スマイルします。来年は、1~2月頃に青空例会を開催予定です。

## 例会スタッフ



## スマイル報告

青山素久;11/23に開催された青空例会でハンデと運に恵まれ優勝してしまいました。大幅にハンデが減らされるとの事で二度目の優勝はありえませんが…それでも精進したいと思います。

奥山恵理子;11/26(土)に「なゆた浜北」で浜北RC・浜松在宅ケア懇談会共催の『認知症サポーター養成講座』の講師を浜松医科大学内科教授の宮嶋先生と共にさせて頂きました。250万人を超えた認知症サポーターですが、その高齢化が問題となっています。その解決策として中学生、高校生に発信し『家族ぐるみで参加する認知症サポーター養成講座』を企画しました。お陰様で若い世代が1/3を超える約200人もの方が参加され「優しい社会作り」を学んで下さいました。ガバナー補佐、安間副会長にも御出席を頂き有り難うございました。今後共この活動にご理解ご協力をお願い致します。

ゴルフ同好会(会長・富田清志);11/23(祝)雨も降らず第7分区RCの初コンペが浜松C.C.で70名の参加で開催されました。パワー浜松RCより13名が参加して頂きました。団体戦は惜しくも優勝を逃しました。同時にパワー浜松RCの青空例会も行い青山さんが素晴らしい成績で優勝しました。ちなみに43・50、第2位は近藤さん、第3位が金子さん。野田みよ子さんも奮闘されました。次回は、来年パワー浜松RCだけの例会を検討しています。



青山素久



奥山恵理子



富田清志

## 出席

94名中71名77.17%  
前々回修正出席率91.30%



2011-12



RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」会長/Kalyan Banerjee(カナダ)  
2620地区のテーマ「今こそロータリーの真価が問われる時」ガバナー/積 惟貞(沼津)  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「語ろう未来、踏み出そう一歩」会長/坂井光蔵

議事卓話

第419回例会  
2011年11月29日  
会員選考部会

# RI第2760地区会員増強リーダー 伊藤秀雄様

## 『誇りある増強』

### 卓話者プロフィール

お名前 : 伊藤秀夫(いとう ひでお)様  
生年月日 : 1942年10月27日  
勤務先 : 株式会社 J top 代表取締役会長  
ロータリー歴 : 1992年 入会 国際ロータリー第2760地区  
: 2007年 会長 名古屋東南ロータリークラブ  
: 2008年地区委員(地区)会員増強委員長  
: 2010年 RI12760地区ロータリー未来委員  
: 2011年 RI12760地区ロータリー会員増強リーダー

表彰 : 第4回米山功労者  
: マルチプルポールハリスフェロー  
: ベネファクター

依頼経過 : 本年6月12日に地区会員増強セミナーが開催されました。  
セミナーにおいて『誇りある増強』と言う講演を聞き感銘をうけました。  
増強維持委員会といたしましては、10周年記念事業『100名増強』を目指す中、  
クラブ会員全員にお聞きいただきたく企画いたしました。  
本日はそのご本人 伊藤 秀雄様をお迎えいたしました。

### 演題 『誇りある増強』

#### 要約内容 ①会員増強について

入会していただくと言う考え方が強いと、ロータリーの品位やクラブの資質を下げることになりかねず 結果、入会者がいなくなります。  
まず、クラブの魅力と品位を高めることから始め、入会したいと思うクラブづくりをすること。

#### ②会員維持について

増強と同時にいかに退会者を無くすかが重要。会員が全員でフォローにあたる事

#### ③入会までの演出について

入会前から会員全員が盛大に歓迎する雰囲気を持ち、会の費用にて招待し、ロータリーに対する理解を深められるよう努力すること。  
その人がロータリーを、またそのクラブがその人を必要としていれば熱心にあきらめることなく勧誘をすること。

#### ④最後に

パワー浜松ロータリークラブには日本一の増強を目指して頑張れる雰囲気があります。是非成功させていただきたい。

謝辞 : 有川京司郎会員増強委員長

本年の会員増強のあり方について大変有意義なお話をうかがうことが出来ました。



### バナー交換